

## 第181回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時:2004年12月 1日(水) 13時~18時

会場: [東京理科大学薬学部校舎](#) 薬学部1443教室(14号館4階) [アクセス](#)  
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]  
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。  
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

### 講演主題:MSによるバイオマーカー探索技術

このところ話題が多いバイオマーカー研究において、質量分析計の果たす役割は大きい。MSを用いたバイオマーカー探索のための最新技術を紹介し、その実例の講演をしていただく。

#### 講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(アプライドバイオシステムズジャパン)前川 保彦

2. バイオマーカー探索の最新'omics':Watersメタボノ(口)ミクスシステムリユースION (13:05~14:45)

(日本ウォーターズ)宋 碩林

3. メタボロームによるバイオマーカー探索の可能性 (14:45~14:25)

(味の素)宮野 博

4. プロテオミクスのためのHPLC-Chipテクノロジー (14:25~15:05)

(横河アナリティカルシステムズ)李 紹良

5. プロテオームによる酸化ストレスマーカーの探索 (15:20~16:00)

(サーモエレクトロン)木全 順子

6. MSによるバイオマーカー探索の可能性 (16:00~16:40)

(アプライドバイオシステムズジャパン)津幡 卓一

7. MALDI-TOF-MSを応用したプロテオーム解析によるヒト肺癌発症・進展の分子機構の探索 (16:40~17:20)

(名古屋大学医学部)柳澤 聖

8. 総括:バイオマーカー探索技術 (17:20~18:00)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

#### 参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

## カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

---

## 懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(薬学部食堂を予定)。会費：1,000円。

---

## 申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

## 申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号  
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会  
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]